

受験番号	
------	--

令和7年度
千葉大学教育学部総合型選抜
適性検査

中学校コース

国語科教育分野

【 注 意 事 項 】

1. 「解答始め」の合図があるまで、この冊子を開いてはいけません。
2. この冊子は、表紙を除いて8ページです。7～8ページ目に下書き用紙があります。問題冊子は切り離さないでください。
3. 指示に従って、この冊子表紙の指定の場所に受験番号を記入してください。
4. 解答用紙は2枚です。解答用紙の所定欄に受験番号を必ず記入してください。記入漏れの解答用紙は採点できないことがあります。
5. 問題冊子及び解答用紙は試験終了時に回収します。持ち帰ってはいけません。

適性検査

中学校コース 国語科教育分野

問題

資料1の小島政次郎「笛」は、資料2の『古今著聞集』「楡盗」(楡盗：仏教で、十悪の一つ。盗み、盗人のこと。)に分類された連続する二つの説話(四二九番、四三〇番)を題材として、それらに改変を加えることにより書かれた小説である。

資料1、2を読んで、以下の三つの問いに答えなさい。

問1 資料1は資料2の設定をどのように改変して書かれているか。最も大きな設定上の変更が加えられている箇所について説明しなさい。その際に、以下の語句を必ず使用し、使用した箇所に下線を引くこと。語句を使用する順番は任意とする。

『古今著聞集』 「笛」 博雅 用光 どろぼう

問2 資料1の末尾にて、博雅は「そうか、お前の腕前も名人の域に達したわい。」と用光を褒めている。この博雅の台詞は、資料2のどのような教えを強調するものと考えられるか。資料2のなかから適切な一文を抜き出しなさい。

問3 あなたは資料1の改変をどのように評価しますか。まずは、改変が成功していると評価するか、あるいは、成功していないと評価するかいずれかの立場を定めなさい。その上で、テーマや表現などに着目しつつ、評価の根拠を明らかにして自らの考えをわかりやすく説明しなさい。

資料1

著作権保護の観点から、公表していません。

著作権保護の観点から、公表していません。

著作権保護の観点から、公表していません。

(小島政次郎「笛」『赤い鳥』大正8年10月、引用は『日本児童文学名作集(下)』
岩波文庫・平成6年3月による。)

著作権保護の観点から、公表していません。

著作権保護の観点から、公表していません。

『新潮日本古典集成 古今著聞集 下』新潮社・昭和61年12月による。

令和7年度 千葉大学教育学部 総合型選抜 適性検査解答用紙
中学校コース 国語科教育分野

受験番号	
------	--

総得点	
得点	

問1

()

--

問2

()

--

